

4 階南病棟に入院された方、およびご家族の方へ

JA とりで総合医療センター 4 階南病棟

看護師：野口智矢、松本華子、青木篤子

所属長：鈴木智子

看護研究でのデータ利用についてお願い

【研究テーマ】 スキンテア発生の予防的取り組みの効果

【研究の目的・意義】

スキンテアとは、摩擦やずれによって皮膚が裂けて生じる真皮深層までの損傷のことです。当病棟は、循環器内科・血液内科の病棟であり、スキンテアが発生するリスクが高い患者様が多く入院されています。

スキンテアが発生してしまうと、患者様に苦痛を与えてしまいます。そのため、最小限にするよう看護師側でも保湿や皮膚の保護、栄養サポートなどの対策は講じていますが、スキンテアが発生しているのが現状です。

そこで、この研究では過去 2 年間に当病棟で発生したスキンテアの実態調査の結果をもとに、スキンテア予防対策を再検討し、スキンテアの発生件数を減少させることを目的としています。

【研究方法】

期間：2023 年 4 月 1 日～2023 年 10 月 31 日、2024 年 4 月 1 日～2024 年 10 月 31 日

対象、方法：当病棟に循環器内科・血液内科で入院中にスキンテアが発生してしまった患者様の年齢、性別、診断名、日常生活の自立度、認知機能、麻痺・関節拘縮の有無、BMI、栄養状態、スキンテアの既往の有無、内服歴、スキンテアが発生した部位、スキンテアの大きさと深度、スキンテア発生状況、発生日、周囲の皮膚の状態、透析療法・抗がん剤治療・放射線治療の有無を調査させていただきます。その結果を集計し分析します。

【個人情報の保護】

当研究で得たデータは匿名性を保持し、結果の公表は患者が特定されません。

結果は研究の目的以外に用いることはありません。

使用するデータは、パスワード付き USB に保存し鍵付きロッカーで保管します。研究終了後は紙媒体のデータはシュレッダーで破棄、保存した電子データは研究期間終了後 5 年で削除します。

結果は 2026 年 1 月の院内発表、その後院外の学会発表を予定しています。

【研究への参加の任意性】

患者様の研究への参加・協力は自由であり、参加しなかったことにより患者様が不利益を被ることは一切ありません。同意されない場合は、4 階南病棟看護師までお知らせ下さい。

また、2025 年 10 月 31 日までであれば同意を撤回でき、撤回しても不利益を被ることは一切ありません。ご不明点がありましたら、下記までご連絡下さい。

問い合わせ先 JA とりで総合医療センター4 階南病棟 0297-74-5551（代表）

原則平日の 9 時～17 時の間にご連絡下さい